



発行者 一般社団法人 群馬県手をつなぐ育成会 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター5F  
 会長 江村 恵子 TEL 027-255-6212・FAX 027-255-6241  
 印刷所 朝日印刷工業㈱ ☎ 027-251-1212

## 新年のいあごわつ

群馬県手をつなぐ育成会 会長 江村 恵子

令和八年の新春を迎えるにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

日頃より、手をつなぐ育成会の活動にご支援、ご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は節目となる、第六十回手をつなぐ育成会大会を、利根沼田広域で開催いたしました。多くの会員さんに参加をいただき、盛大に行われました事に感謝申し上げます。対面での開催ができてまして新たに、会員とのつながりが出来た事を嬉しく思います。

また十一月八日から九日、全国育成会大会兼関東甲信越ブロック大会が、秋篠宮佳子内親王のご臨席を賜り、盛大に行われました事は、活動への力をいただきました。

大会が多忙な一年でありましたが、手をつなぐ育成会の歴史をつなぐ事ができた事は大きな喜びと、これからの原動力となりました。

ぐんまちゃんあんしんノートを書く会も各支部で開催いただき、今年度は六講演回らせていただきました。育成会にとって大切な活動でありますので、引き続き頑張っていきたいと思っております。

社会は確実に人口減少が加速してきます。今あるサービスが利用でき

るかと言う事も、不安な先が見えてきています。まだまだ地域や社会への希望は多く、育成会の歩みは止めてはなりません。会員の団結をもって、知的障害の方々の、穏やかな生活を希望してやみません。

本年も引き続き、会員の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。



### 親なきあとを考える講演会 開催

令和七年十一月二〇日(木)、県

社会福祉総合センター八階大ホールにおいて、新潟県で高齢や障害、児童の福祉施設を経営する「社会福祉法人みんなで生きる」常務理事の片桐公彦氏を講師にお招きし開催しました。片桐さんは厚生労働省障害福祉専門官や国立のぞみの園参事のご

経験をお持ちで、「知的障害者の高齢化、親なき後について」と題し、高齢化の状況やサービス利用、今後の制度の動向などについて、わかりやすくご説明いただきました。支部育成会会員、保護者、学校・施設関係者、民生児童委員など、合わせて百人以上の方にご参加いただきました。



江村会長挨拶

### 【知的障害者の高齢化】

知的障害者の令和二年度における六十五歳以上の割合は十六%（平成二十年度から十二%増）。障害福祉サービス全体で、高齢障害者が利用した割合は施設入所や生活介護、居宅介護で大きく増加したとのことです。

また、知的障害者の特徴として一般的には加齢化が十歳以上早いと言われていること、高齢の知的障害者への支援の主な課題として「生活習慣病の予防と健康管理」「機能の低下と相應しい生活作り」「介護と医療的な支え」の三点があげられました。